

“通信建設業界” って何？

① 通信インフラをつくる

光ファイバーを道路の下や電柱に通す、携帯電話の基地局を構築する、
学校・病院・オフィスにネット回線を引く
日本中を“つなぐ土台”をつくる仕事



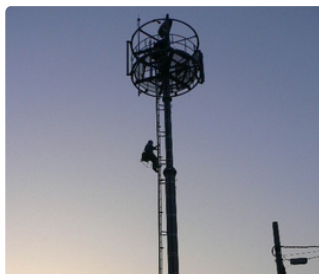
② 通信を守る・なおす

通信トラブルを監視・点検してすぐに対応し、
台風・地震などで切れた通信の復旧など
社会を止めないための“緑の下力持ち”



③ 未来の通信を支える

5G/IOWN、AI、防災通信・スマートシティなど通信を使った未来をつくる
これからの暮らしを支える仕事



通信建設業界ってなに？

一言で言うと…
スマホやインターネットが
“いつでも当たり前使える”
ように、裏側で支えている
「プロフェッショナル集団」
のことなんだよ！
どんなに最新のスマホを持っ
ていても、早いWi-Fiを契約
していても、通信ケーブルが
つながっていなかったら、何
ひとつ動かない。
その“つながる仕組み”を作
り、守り、進化させるのが
通信建設業界なんだ！！

そんな通信建設業界を
動画で見てみよう↓↓



スマホ・SNS…すべて通信が動いてこそ成り立つ



社会に必要不可欠

- …だからこそ
- 景気に左右されにくい
- 安定した仕事
- 将来性がある

資格がどんどん増えてキャリアアップしやすい



技術が身につくから 一生の武器になる

例：電気工事士/高所作業車/
工事担任者/ドローンの技能

「みんなの“つながる”を作る、
かっこよくて、安定していて、
未来に必要な仕事。」

現役社員が語る/ 通信建設業界の 魅力

現場では、「ありがとう！助かった！」と直接言われることが多いよ



「人の役に立ってる」 を実感できる

通信が止まると、会社や病院に警察・・・全部困る！

女性の現場リーダー・管理職も増えていて
“当たり前の選択肢”になりつつある



女性が活躍できる場が 広がっている

軽くて扱いやすい工具・リモート管理
などが進んで、体力に依存しない働き方が
できるようになってきたよ